

シルバー連合

# おおいた

No.  
18

## 平成22年度重点事項

- シルバー人材センター事業活性化  
計画の達成
- 企画提案方式による事業の推進
- 公益社団法人移行認可申請に関する  
情報収集の提供
- 安全・適正就業推進事業の推進
- シルバー事業普及啓発活動の展開



社団法人 大分県シルバー人材センター連合会

〒870-0026 大分市金池町一丁目1番1号 大交セントラルビル 5階

TEL 097-540-6313 FAX 097-540-6315

## 大分の国宝シリーズ③

## 臼杵石仏（磨崖仏）

平安時代後期から鎌倉時代にかけて彫刻されたと言われる臼杵石仏（磨崖仏）。その規模と数量、彫刻技術の質の高さにおいて、磨崖仏では全国初の国宝に指定されている。

全部で60余体におよぶ磨崖仏は、ホキ・堂ヶ迫、山王山、古園の4群に分かれ、なかでも古園石仏の大日如来像は、最高傑作のひとつ。表情豊かな御仏の姿は、見る者に安らぎと癒しを与えてくれる。



## もくじ

- 3 平成22年度 通常総会の開催
- 4 公益社団法人移行について
- 6 平成22年度 連合会役員名簿
- 7 平成22年度 事業計画
- 8 平成22年度 企画提案方式による事業一覧
- 9 平成22年度 講習会のご案内
- 10 平成22年度 就業支援のご案内
- 11 連合会企画提案方式による事業研修始まる
- 12 (社)宇佐市シルバー人材センターの安全大会特集
- 14 寄附金使途審査委員会の開催
- 14 センター新任役職員紹介
- 15 全シ協定期総会決議に係る要請行動
- 15 編集後記
- 16 平成22年度 会員名簿

# 平成22年度 通常総会の開催

平成22年5月31日(月)に大分市の「大分第一ホテル」において、平成22年度通常総会が開催されました。

安東会長のあいさつの後、来賓として大分労働局職業安定部 安蒜孝至職業安定部長、大分県商工労働部奥塚正典審議監、大分市商工農政部帯刀修一郎部長の方々よりご祝辞を頂きました。

## 平成22年度通常総会 社団法人 大分県シルバー人材センター連合会



### 議案審議

- 第1号議案 「平成21年度事業報告について」
- 第2号議案 「平成21年度収支決算及び監査報告について」
- 第3号議案 「平成22年度事業計画(案)について」
- 第4号議案 「平成22年度収支予算(案)について」
- 第5号議案 「社団法人大分県シルバー人材センター連合会会費規程の一部改正(案)について」
- 第6号議案 「社団法人大分県シルバー人材センター連合会定款の一部改正(案)について」
- 第7号議案 「社団法人大分県シルバー人材センター連合会の公益社団法人への移行について」
- 第8号議案 「役員の退任に伴う後任者の選任(案)について」

議案審議を頂き原案のとおり議決されました。

### 第5号議案の概略

賛助会員に係る会費について、10%減額改定する提案

### 第6号議案の概略

「一般労働者派遣事業を行うこと」を定款に明記する提案

### 第7号議案の概略

現特例民法法人から新制度の公益社団法人へ移行する提案



安蒜職業安定部長



奥塚審議監



帯刀商工農政部長



# 公益社団法人への 移行について

民法制定から100年以上経って様々な制度疲労が見られた旧制度を、「民による公益の増進」の観点から抜本的に見直す改革、公益法人制度改革が行われました。

これにより、「すべての特例民法法人は、認定又は認可を受けなければ新制度の法人に移行できない」こととなりました。

シルバー人材センターにおいても本改革に基づき、平成25年11月30日までに新たな法人として認可を受けなければなりません。

1896年（明治29年）－2008年（平成20年）11月30日（公益法人制度改革3法施行前日）までは社団法人および財団法人の2種類を総称して公益法人とっていました。

これら公益法人は「学術、技芸、慈善、祭祀、宗教その他の公益に関する社団又は財団であり、営利を目的としないもの」として国または都道府県が所管するとして許可されていました。

民間の非営利部門を社会・経済システムの中で積極的に位置付け、公益活動が民意を反映した健全な発展を遂げるように、従来の民法にかわって「公益法人改革三法」が制定されました。

新法制定に伴い、従来の公益法人（社団法人・財団法人）は、新公益法人制度施行の平成20年12月1日をもって自動的に、「特例民法法人」（＝特例社団法人）となり、平成25年（2013年）11月30日までの5年間は移行期間として、暫定的に継続して存在することが認められています。

これら特例民法法人を存続していくためには、新法の下での一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人のいずれかへ移行する申請と認定を得なければなりません。

期限までに申請がない、または認定を得られない場合は、平成25年（2013年）11月30日に解散したとみなされます。

公益法人制度改革で一般社団・財団法人法が施行されたことにより、公益目的でなくても、非営利目的であれば、簡易に準則主義に従い一般社団法人や一般財団法人を設立できるようになりました。

公益目的の法人として税制上の優遇等を受けるには、公益法人認定法に従い、公益性の認定を受け、公益社団法人や公益財団法人となることが必要となりました。

## 一般社団法人・一般財団法人との違い、公益認定のメリット

公益目的事業の費用として寄附を受け取れ、寄附を行った個人や法人には税制上の措置が講じられます。

また特定公益増進法人であれば、税制上の優遇措置があります。

また「みなし寄附金」と呼ばれるその公益法人内部で収益事業から損金処理可能な範囲で非収益事業の公益目的事業へ廻し事業間で寄附をしたとすることが出来ます。

基金に基づく一般社団法人や財産に基づく一般財団法人には「みなし寄附」は認められず、また寄附を行う個人や法人への税制優遇措置ありません。

## シルバー人材センターの公益性

シルバー人材センターは、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律(高齢法)に基づいて設立されており、法第46条には、シルバー人材センター及びシルバー人材センター連合の健全な発展を図るとともに、定年退職者その他の高年齢者の能力の積極的な活用を促進することにより、高年齢者の福祉の増進に資することを目的とすると規定しています。

また、高齢法の趣旨やセンターの活用状況等から、認定法に規定する「高齢者の福祉の増進を目的とする事業」、「勤労意欲のある者に対する就労の支援を目的とする事業」、「地域社会の健全な発展を目的とする事業」などに該当します。

以上のことから、県内全てのシルバー人材センターが、新制度の法人移行については一般社団法人ではなく公益社団法人として認定を受けるべく申請を進めていくこととしたところです。

## 公益法人制度改革関連三法案

- 1 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律案
- 2 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律案
- 3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案

従来の許可制とは異なり、新たに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づき公益法人の所管が国および省庁では公益認定等委員会の認定を得る。または都道府県所管の公益認定等審議会の審議を経て認定を得る必要があります。

認定の条件はいくつかあり、主たる目的とするこれらの公益目的事業の費用の比率を50%以上と

し、その事業を行うに必要な経理的基礎および技術的能力を持つこと、理事や社員から雇用される者に至るすべての関係者に特別の利益を与えないことなどがあります。また、公益法人やその公益目的事業に対して寄附を行う個人や他の法人の所得課税に関しさまざまな税制上の措置が講じられます。

# 平成22年度 連合会役員名簿

任期（平成21年5月31日～平成23年5月総会日）

役員職名	氏名	所属団体とその役職
会長	安東 保	(社)大分市シルバー人材センター理事長
理事	郷司 義明	(社)別府市シルバー人材センター理事長
理事	小埜 澄夫	(社)日田市シルバー人材センター理事長
理事	小嶋 敬吾	(社)佐伯市シルバー人材センター理事長
理事	清原 吉春	(社)宇佐市シルバー人材センター理事長
理事	太田 秀彦	(社)中津市シルバー人材センター理事長
理事	小野 文昭	(社)国東市シルバー人材センター理事長
理事	都甲 昌叡	(社)豊後高田市シルバー人材センター理事長
理事	獅々賀福生	(社)由布市シルバー人材センター理事長
常務理事	加来 正年	(社)大分県シルバー人材センター連合会事務局長
監事	関谷 明運	(社)豊肥地域シルバー人材センター理事長
監事	神田 貞夫	(社)臼津地域シルバー人材センター理事長

# 平成22年度 事業計画

## 1 企画提案方式による事業

- (1) 連合本部の取り組み
  - ・各センターのリーダー会員を養成する研修を、年2回 実施
  - ・研修内容 「環境改善支援コース」・「市場開拓・受注確保コース」
- (2) 活動拠点の取り組みに対する支援
  - ・新規の企画提案事業の策定並びに実施事業に伴う評価等、相談・指導等の支援を実施

## 2 一般労働者派遣事業

実施センターと協力・連携の下、シルバー派遣事業に取り組む

## 3 安全・適正就業推進事業

- (1) 安全就業事業
  - ・安全就業対策、安全管理等について、県下会員に対する啓発活動を実施
  - ・KYT研修を実施
  - ・安全就業「安全対策事例・事故防止提案」及び「標語」の募集を実施
- (2) 適正就業事業
  - ・コンプライアンス(法令遵守)に基づく契約書及び適正就業を確保するための取り組みと意識向上を図る
  - ・危険・有害な作業の峻別、長期就業の是正、従業員との混在作業の是正、誤解を招く用語の禁止等

## 4 普及啓発事業

シルバー人材センター事業活性化(会員数7,343人)の目標達成を目指しつつ、シルバー人材センターの更なる存在価値を高め、会員の増加及び企業からの受注増に向けての周知啓発に取り組む

- (1) 普及啓発促進月間における地域催事参画及び支援等の取り組み
- (2) 機関紙「シルバー連合おおいた」の発行等、年間を通じた普及啓発の活動

## 5 交流研修事業

シルバー事業を発展・拡充させていくため、計画的・組織的に会計・経理担当者研修会等を実施

## 6 調査研究事業

シルバー事業の発展・充実・拡大に資とする情報等を収集するための調査等の実施

## 7 指導相談事業

シルバー事業の円滑な運営を図るため、労働局による適正な経理処理並びに税理士による会計・経理の指導相談等を実施

## 8 センター設置促進事業

- ・平成23年度シルバー事業開始予定の日出町に対する相談・支援の実施
- ・未設置自治体(玖珠町・九重町・姫島村)に対する設置相談の実施

## 9 シニアワークプログラム事業

技能講習等の実施並びに合同面接会の実施

## 10 シニア就業支援プログラム事業

雇用・就業やボランティア活動などの社会参加を支援する事業として、職業安定機関やシルバー人材センターなどの協力を得ながら推進する

## 11 緊急雇用創出事業(高齢者就職支援事業)

厳しい雇用失業情勢の中で、出来るだけ多くの方が少しでも就職に就けるよう、国としての緊急雇用対策が講じられている。特に高齢者の就職は困難を要することから、本事業を活用しつつ高齢者の雇用とシルバー事業活性化に繋がる就業の場の確保に取り組む

## 平成22年度

# 企画提案方式による事業一覧

申請年度	センター名	事業名	事業分野	事業内容
21	連 合	シルバー人材センター 活性化人材育成事業	子育て 教 育 環 境 介 護	4分野のリーダー会員養成研修
				前期、後期の2回開催
				6日間の4時間研修
				各センター3名対象
20	大分市	軽度生活援助事業	介 護	外出援助・洗濯等援助
				庭、庭木の手入れ
				屋内整理、整頓
22		資源リサイクル事業	環 境	放置自転車再生販売事業 古着リフォーム販売事業
22	中津市	高齢者世帯生活 おたすけ隊事業	介護環境	限界集落地域の高齢者世帯などの介助・家事援助・屋外作業支援
				限界集落地域対象世帯への布団乾燥サービス
				限界集落生活道路等の除草・清掃サービス
20	臼津 地 域	生き生きシルバー 地域サポート事業	介 護	ケアマネージャー説明会
				バリアフリー改修工事受注
				在宅介護支援
20		生き生きシルバー 子育てサポート事業	子育て教育	「よいこの部屋」の運営 異世代交流・子育て相談・パソコン教室
20	佐伯市	中心市街地活性化事業	子育て 教 育 環 境	子育て相談（読み聞かせ教室）
				固形石鹸の作り方・布草履の作り方
21		「さいきの茶の間」 介護予防事業	介 護 環 境	集える場を提供 健康体操、手芸品作り、講話・地域との連携、交流を図る
20	豊肥 地 域	次世代教成支援事業	子育て 教 育	学童クラブ開設
				宿題、工作、パソコン指導・遊びを通じての交流
21		さんちゃんサポート事業	介 護 子 育 て	生活援助（通院付き添い、屋内外整理整頓） 子供一時あずかり
21	国東市	「仏の里」 クリーンアップ事業	環 境	有機堆肥製造、販売
				大豆、黒豆生産、販売
				味噌製造、販売
21	豊後 高田市	古の里農業生き生き事業	教 育 環 境	児童の農業体験（種まき、草取り）
				「ソバ」植え付け
				シルバー農園による生産、販売
計	連合 7センター	12事業		



平成22年度

(社)大分県シルバー人材センター連合会が実施する

講習会の  
ご案内

※受講料は無料

※講習終了後、就職・就業の相談、合同面接会の開催、シルバー人材センターの会員加入説明

①訪問介護員養成研修  
(ホームヘルパー2級課程)

場所：県内5地域  
定員：各30～40名  
時間：1日4時間～6時間  
(講習日数25日間)

開催期間

大分市	6月9日～8月16日
宇佐市	7月6日～9月21日
佐伯市	9月7日～11月15日
豊後大野市	9月24日～12月7日
中津市	11月1日～1月27日

②警備業務講習

場所：県内3地域  
定員：各20～30名  
時間：1日4時間  
(講習日数11日間)

開催期間

大分市	8月17日～8月31日
別府市	9月1日～9月15日
中津市	10月7日～10月22日
大分市	12月1日～12月15日

平成22年度

各地域シルバー人材センターで実施する

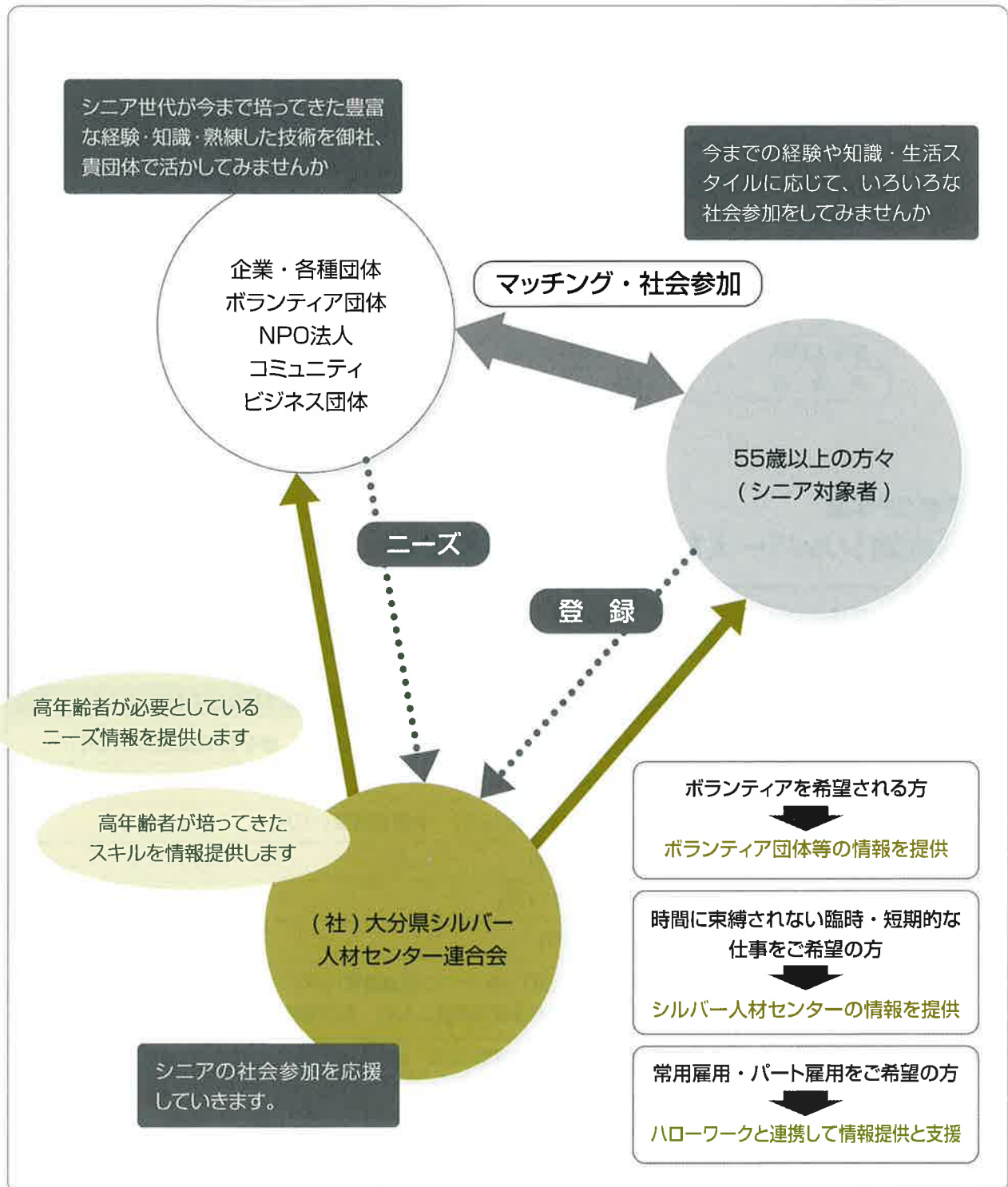
講習会の  
ご案内

※受講料は無料

※講習終了後、就職・就業の相談、合同面接会の開催、シルバー人材センターの会員加入説明

センター名	講習名	講習は5日～15日間程度(開始月は予定)
大分市	●剪定技能講習(7月) ●多技能工講習(9月) ●手芸・縫製講習(10月)	
別府市	●造園業務(9月、2月)	
中津市	●生活支援者養成講習(9月) ●園芸講習(10月)	
日田市	●パソコン講習(1月)	
佐伯市	●剪定技能講習(11月)	
臼津地域	●剪定講習(10月)	
宇佐市	●造園業務講習(5月) ●パソコン基礎講習(6月) ●子育て支援・高齢者家事援助講習(10月) ●農作業管理講習(11月) ●手芸技能者養成講習(12月)	
豊肥地域	●草刈り・チェーンソー作業講習(5月) ●剪定・園芸講習(6月) ●刃物研磨講習(9月)	
国東市	●剪定講習(11月)	
豊後高田市	●メンテナンス講習(11月)	
由布市	●パソコン基礎・応用講習(10月) ●農園・園芸基礎講習(11月)	

# シニア就業支援のご案内



# 連合会企画提案方式による事業研修始まる

## リーダー会員養成研修会

事業分野：子育て・教育・介護・環境

平成21年度実施研修（育児支援、教育支援、介護援助、家事援助）

### ◆平成22年度研修

環境改善支援	受講者	36名
	日時	平成22年 7月7日(水)、7月14日(水)、7月21日(水)
	場所	ソレイユ(大分県労働福祉会館)
	講師	中村 輝義氏 ((社) 大分市シルバー人材センター会員)
	講演内容	「絵で見る環境保全と地域の生態系」
	講師	是永 庸子氏 (NPO法人大分の海と川を守る会・理事長)
講演内容	「食用廃油を使ったキャンドル・せっけん教室」 水質・土壌浄化剤「えひめAI (アイ)」作り	

市場開拓・受注確保	受講者	35名予定
	日時	平成22年 11月4日(木)、11月11日(木)、11月18日(木)
	場所	ソレイユ(大分県労働福祉会館)
	講師	未定
講演内容	未定	



# 特集

## (社)宇佐市シルバー人材センターの安全就業推進大会

### ● 平成21年度安全就業推進大会次第

#### 第1部 安全・健康祈願神事及び安全標語入選者表彰式

1. 別宮八幡社 進藤芳胤神官(会員)による神事
2. 安全標語入選者表彰式

#### 第2部 安全推進大会

1. 開会あいさつ
2. 委員長あいさつ
3. 理事長あいさつ
4. 情勢報告
5. 体験発表 『私の事故体験』 発表者 岩男光重会員
6. 講演 演題 「高齢者の健康管理について」  
講師 宇佐市健康課健康増進係 堀貴子保健師
7. 安全の誓い
8. 閉会あいさつ

#### 第3部 アトラクション

院内龍神童龍太鼓 たたく太鼓は、安心院高校女生徒

### 概要

安全就業を合言葉に、平成21年8月15日、13:30～16:00、総合福祉センターさんさん館において会員268名の出席のもと、(社)宇佐市シルバー人材センター安全就業推進大会が開催された概要です。この安全大会は、「安全委員会」が計画・実行にいたるまですべてを主催しています。

- 大会の第1部として、健康、安全祈願の神事後、恒例の安全標語等入賞者の表彰式が行われました。安全標語は225点、作文は4点の応募があり、会員の安全意識の高さがうかがえます。
- 大会の第2部として、安全就業推進大会の開会、小出安全委員長と清原理事長のあいさつの後、溝口安全推進員より就業と健康、災害発生状況等の報告がなされました。  
次に、体験発表として岩男会員の方から「私の事故体験」と題して、「事故が起これば多くの人に迷惑をかけ、自分も痛み苦しむ、作業前の点検、友との和と協力を欠いてはならない」を強調した発表がありました。  
続いて、宇佐市の堀保健師が「高齢者の健康管理について」と題して講演。  
特に認知症の予防としては、「脳を元気に保つこと」が有効であり、その方法、対策として  
一. 体を動かせば脳も若返る  
二. 脳を元気に保つ食習慣を身につける  
三. 病気の心配があれば早く治療を始めよう
- 大会の結びとして前田会員による「安全の誓い」、参加者全員が大会の意義を確かめ無事故を誓い合って閉会となりました。
- 大会の第3部として、安心院高校女生徒による「院内龍神太鼓」のアトラクション、演技に感動。

平成22年度も8月26日(木)に安全大会を開催する予定となっています。



安全の誓い

私たちは、シルバー人材センターの理念である自主・自立・共働・共助の精神にのっとり、地域社会に貢献するため、鋭意就業に励んでおります。

健康で働ける喜びをもち安全就業に心がけ、シルバー人材センター事業の発展のため、宇佐市シルバー人材センター加入会員500有余名は、本日の大会を契機に会員一人ひとりが自ら健康管理につとめまた安全就業の重要性について、再認識し、「事故ゼロ」を目指し、安全就業の徹底を図ることをここに誓います。

平成21年8月25日  
宇佐市シルバー人材センター  
安全就業推進大会

平成21年度 安全就業推進大会資料

開催日時 平成21年8月25日(火曜日) 13:30

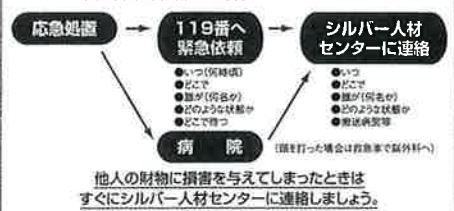
開催場所 総合福祉センター さんさん館 体育館

こんなときは...

●就業中や就業途上にケガをしたとき、体に異常を感じたときは、必要に応じた応急処置をし、すぐに119番に、そしてシルバー人材センターに連絡しましょう。



●熱中症等で「気分が悪い」と感じたら、無理は禁物、すぐにまわりの人に知らせましょう。



社団法人 宇佐市シルバー人材センター 安全委員会

【安全 特集号】 酷暑到来！『熱中症』に要注意！

平成21年8月26日

宇佐市シルバー人材センター  
安全委員会

- 1 『熱中症』とは何か  
高温環境下で汗をかき水分や塩分が体から失われた結果、体内の調整機能が破綻して(熱痙攣や熱失神)等を発症する障害の総称で、特に高齢者に多い症状です。
- 2 どんな症状があるのか  
熱中症の危険信号  
・ 高い体温  
・ 赤い・熱い・乾いた皮膚(全く汗をかかない、触れるととても熱い)  
・ 頭痛  
・ めまい、吐き気  
・ 意識障害(応答異常、呼びかけに反応がない)
- 3 熱中症になったら何をすべきか  
熱中症は、**死に直向した緊急事態**であることをまず認識しなければなりません。救急隊を呼ぶことはもとより、**現場ですぐに体を冷やすことが必要**です。
- 4 現場での応急処置  
① 風通しの良い日陰等の**涼しい環境への避難**  
② 脱衣させ**体を冷却**する。  
・ 体温の冷却はできるだけ早く行う。重症者を救済できるかどうかは、この一事にかかっている。  
③ **水分・塩分の補給**  
・ 冷たい水を与えます。食塩水(水1ℓに食塩2%)も有効です。
- 5 熱中症予防  
・ こまめな水分補給、作業の前にコップ一杯の水を補給する。  
・ のどが強いからでは間に違い。  
・ 急に暑くなる日には注意が必要。  
・ 暑さに耐えた体作り、日頃からウォーキングなど汗をかく習慣を身につけておく。



『熱中症』速報  
8月10日の16:30頃、早刈作業終了直前にめまい、おう吐等『熱中症』の症状発症。本隊での冷却等同僚会員の適切な応急処置により大事に至らなかった事例が発生した。

8月の健康セミナー  
水分の定期的補給で防ぐ脱水と熱射病

イラストは、J.A.おんいたカレンダー  
[2009 AUGUST] より転載

## 寄附金使途審査委員会の開催

平成22年3月4日(木) 15:30～16:30  
大分市府内町・ライフパル会議室

- 議題 ① 寄附金の目的の確認・審査  
② 活動拠点の事業計画の適正審査

特定公益増進法人の  
認定に係わる寄附金の適  
正な活用を担保するた  
め、委員会を開催し、審  
査頂きました。



## 平成22年度 シルバー人材センター新任役員紹介

シルバー人材センター名	役職	新任者
(社) 別府市シルバー人材センター	理事長	郷司 義明
(社) 国東市シルバー人材センター	理事長	小野 文昭
(社) 臼津地域シルバー人材センター	事務局長	石井 隆光

## ●平成22年度「全シ協定期総会決議」に係る要請行動

(社)全国シルバー人材センター事業協会の平成22年度定期総会が6月22日に開催され、この総会において「超高齢社会における「成長」を支えるシルバー人材センター活動への支援の要請」決議が採択されました。

大分県連合会におきましても、7月21日(水)に安東会長が大分労働局安藤職業安定部長並びに大分県山本商工労働部長を訪問し、大分労働局長、大分県知事に対し、シルバー事業の発展が図られるよう支援・協力を要請しました。



大分労働局職業安定部長



大分県商工労働部長

編集後記

サッカーワールドカップ第19回南アフリカ大会で日本は決勝トーナメントに進出しましたが、残念ながらパラグアイとPK戦で敗退、ベスト8に進めなかったけれど、大いに盛り上がりを見せました。

一方では、大相撲の野球賭博問題で、日本相撲協会は公益法人としての適格性が問われるなど、日本の国技としての品格は揺らいでいます。

シルバー人材センターは、昭和61年10月施行の「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」によって法的な位置づけが確立されて以来、24年になろうとしています。

「共働・共助」、地域の高齢者が、共に働き、共に助け合っていくことを理念としているシルバー人材センター事業であることを、会員を含めて、今一度この理念が守られ、本来の姿が見失われていないか、あり方を問い直す良い機会でもあると思います。

特集記事の寄稿に当たっては、(社)宇佐市シルバー人材センターさんにご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

シルバー人材センターとして独自に取り組まれている事等の寄稿をお待ちしております。

大分県連合会 広報担当

平成23年1月17日から  
平成23年8月頃まで  
大道陸橋撤去工事のため  
全面通行止

平成23年1月から平成23年8月頃まで  
**大道陸橋**を撤去するため、**全面通行止**となります。  
ご協力をお願いします。大道陸橋の撤去工事により大波津が予想されます！  
バスやJRを利用しましょう。  
大分県大分駅周辺総合整備事務所

平成22年度

## 会員名簿

会員種別	団体名	代表者	所在地	電話番号
正会員	(社)大分市シルバー人材センター	理事長 安東 保	大分市高城西町32-16	097-552-3220
正会員	(社)別府市シルバー人材センター	理事長 郷司 義明	別府市新港町2-30	0977-24-4080
正会員	(社)中津市シルバー人材センター	理事長 太田 秀彦	中津市蛸瀬1366-3	0979-24-4567
正会員	(社)日田市シルバー人材センター	理事長 小埜 澄夫	日田市淡窓1-1-1	0973-24-7676
正会員	(社)佐伯市シルバー人材センター	理事長 小嶋 敬吾	佐伯市長島町1-28-2	0972-23-3001
正会員	(社)臼杵地域シルバー人材センター	理事長 神田 貞夫	臼杵市板知屋1257-1	0972-62-2550
正会員	(社)宇佐市シルバー人材センター	理事長 清原 吉春	宇佐市四日市263-1	0978-33-5005
正会員	(社)豊後地域シルバー人材センター	理事長 関谷 明運	豊後大野市三重町市場870-2	0974-22-7877
正会員	(社)国東市シルバー人材センター	理事長 小野 文昭	国東市安岐町下山口46	0978-67-2991
正会員	(社)豊後高田市シルバー人材センター	理事長 都甲 昌叡	豊後高田市新町1007-4	0978-24-3737
正会員	(社)由布市シルバー人材センター	理事長 獅々賀福生	由布市狭間町向原17-2	097-540-7992
正会員	杵築市シルバー人材センター	理事長 吉田 正男	杵築市大字南杵築1678番地	0978-62-5677
特別会員	(財)大分県総合雇用推進協会	会長 幸重 綱二	大分市金池町1-1-1	097-537-5048
特別会員	(社)大分県シルバー人材センター連合会	常務理事兼事務局長 加末 正年	大分市金池町1-1-1	097-540-6313
賛助会員	大分市	市長 釘宮 馨	大分市荷揚町2-31	097-534-6111
賛助会員	別府市	市長 浜田 博	別府市上野口町1-15	0977-21-1111
賛助会員	中津市	市長 新貝 正勝	中津市豊田町14-3	0979-22-1111
賛助会員	日田市	市長 佐藤 陽一	日田市田島2-6-1	0973-23-3111
賛助会員	佐伯市	市長 西嶋 泰義	佐伯市中村南町1-1	0972-22-3111
賛助会員	臼杵市	市長 中野 五郎	臼杵市臼杵72-1	0972-63-1111
賛助会員	津久見市	市長 吉本 幸司	津久見市宮本町20-15	0972-82-4111
賛助会員	宇佐市	市長 是永 修治	宇佐市上田1030	0978-32-1111
賛助会員	豊後大野市	市長 橋本 祐輔	豊後大野市三重町市場1200	0974-22-1001
賛助会員	竹田市	市長 首藤 勝次	竹田市会々2250	0974-63-1111
賛助会員	豊後高田市	市長 永松 博文	豊後高田市御玉114	0978-22-3100
賛助会員	国東市	市長 野田 侃生	国東市安岐町中園100	0978-72-1111
賛助会員	由布市	市長 首藤 奉文	由布市庄内町柿原302	097-583-1111
賛助会員	杵築市	市長 八坂 恭介	杵築市大字杵築377番地1	0978-62-3131